

自分のまちは自分で守る！

かんたん！

防犯の手引き



防犯パトロールについて
家庭内の防犯対策について

碧南市役所市民協働部
防災安全課 安全係

防犯パトロールとは？

みんなで地域を守る活動です！

☆パトロール方法☆

- ・ 2人以上（複数）で活動しましょう。
- ・ パトロールの計画をしましょう。
- ・ けっして無理せず、できる範囲で！



☆パトロール時の服装☆

- ・ なるべく目立つ服装で活動しましょう。
- ・ 帽子や腕章を着けると効果的です。



ここだ! パトロールの着眼点!

壹：通学路、空き家などに見慣れない人、車はないか。

弐：公園や神社などのこどもの遊び場に異常はないか。

参：過去に犯罪が発生した場所に異常はないか。

☆あとはどうする？☆

- ・パトロール中はあいさつが大切！
(地域のみなさん、通学児童、不審な動きをしている人…など)
- ・実際に犯行現場や犯人に遭遇したら、
あわてず警察へ110番！

[そんな時、携帯メモにはできるだけこんな情報を！]



不審者メモ

1 いつ・どこで

◎ ___月___日___時___分頃 ◎ ___町___丁目___番地
(付近)

2 犯人は

- ◎ 男・女 ◎ 人数___人 ◎ 年齢___歳くらい
- ◎ 身長___cmくらい ◎ 体格 太・中・細
- ◎ 服装 (服の色、めがね、ひげ、帽子、凶器等)
()
- ◎ 逃走手段 徒歩・車・バイク・自転車
(車種___色___ナンバー___)
- ◎ 逃走方向 東・西・南・北



3 どんな状況

☆パトロール終了後…☆

- ・パトロール日誌をつけましょう。
- ・みなさんとの情報交換も忘れずに！



無理は禁物！
自分を守るのも
大切な仕事です。

☆最後に確認、パトロールのモットーは☆

気楽に・気長に・安全に

「無理をしないで、みんなで楽しみながら地域を守りましょう！」

「家庭で実践！防犯対策」

みなさん、知っていますか？犯罪防止 4原則

1.<時間>

ワンドア・ツーロックにする、防犯ガラスにするなどして、ドロボウが侵入するまでに時間をかけさせ、あきらめさせる。7割以上のドロボウが侵入に5分かかるとあきらめるとい統計がでています。

また、家の周りを見通しのよい環境を作るとより効果的です。



2.<光>

一軒一灯運動（玄関にセンサー等の門灯をつける）をしましょう。犯人は姿を見られるのを嫌がります。光で犯人の姿を照らし、ドロボウなどをさせにくい環境をつくりましょう。



3.<音>

ドアや窓にセンサー付アラームをつける、番犬を飼う、自宅周辺に玉砂利を敷くなどして、音でドロボウを威嚇しましょう。

また、自動車の車上ねらいや部品ねらい防止のためにイモビライザなどを装着しましょう。



4.<地域の目>

近所づきあいを大切にして、家を留守にする場合は隣へ一声掛けれる関係をつくり、地域住民が連帯感を持つようにしましょう。犯行をあきらめた理由で最も多いのが、「声をかけられたり、ジロジロ見られた」です。

常に監視の目を光らせていることを犯人に気付かせ、地域から追い出しましょう！



その他の対策は？

- ・ひったくり…車道の反対側にバッグを持つ。
自転車のかごに防犯ネットをつける。
- ・自転車盗など…カギはツーロックをする。
防犯登録やハンドルロックをかける。
- ・強盗・恐喝…1人で暗がりを歩かない。
防犯ブザーなどを活用する。



たよる前に



まず自分から

碧南市役所市民協働部防災安全課安全係
0566-41-3311 (内線233・234)